



## 平成27年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年3月6日

上場会社名 株式会社カナモト 上場取引所 東 札  
 コード番号 9678 URL http://www.kanamoto.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金本 寛中  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員経理部長 (氏名) 卯辰 伸人 TEL 011(209)1600  
 四半期報告書提出予定日 平成27年3月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年10月期第1四半期の連結業績（平成26年11月1日～平成27年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年10月期第1四半期	36,327	9.6	6,306	11.6	6,373	12.1	4,062	21.4
26年10月期第1四半期	33,148	15.5	5,651	45.6	5,684	47.5	3,346	55.6

(注) 包括利益 27年10月期第1四半期 4,539百万円 (22.2%) 26年10月期第1四半期 3,715百万円 (34.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年10月期第1四半期	112.72	—
26年10月期第1四半期	92.86	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年10月期第1四半期	205,755	69,329	32.6
26年10月期	188,491	65,513	33.6

(参考) 自己資本 27年10月期第1四半期 67,036百万円 26年10月期 63,365百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年10月期	—	15.00	—	20.00	35.00
27年10月期	—	—	—	—	—
27年10月期（予想）	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 平成26年10月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 記念配当 5円00銭  
 平成26年10月期期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 記念配当 10円00銭

### 3. 平成27年10月期の連結業績予想（平成26年11月1日～平成27年10月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	65,900	2.6	10,280	2.1	10,060	2.0	5,860	3.7	162.60
通期	128,600	2.4	16,960	3.1	16,610	3.3	9,520	2.4	264.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年10月期1Q	36,092,241株	26年10月期	36,092,241株
② 期末自己株式数	27年10月期1Q	52,930株	26年10月期	52,930株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年10月期1Q	36,039,311株	26年10月期1Q	36,040,454株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

将来に関する記述等についてのご注意

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の経済環境予想等に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（金額表示単位の変更について）

当社の四半期連結財務諸表に掲記される金額について、従来千円単位で記載していましたが、前連結事業年度末より百万円単位で記載することに変更致しました。なお、比較を容易にするため、前第1四半期連結財務諸表についても百万円単位に組み替え表示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

[経営環境 (2014 (平成26) 年11月～2015 (平成27) 年1月) ]

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、積極的な経済政策や金融政策などを背景に企業収益の改善が進むなど穏やかな回復基調にありました。しかしながら、消費税増税に伴う影響の長期化や、海外景気の下振れ懸念など、依然として先行きは不透明な状況で推移いたしました。

[第1四半期の連結業績 (2014 (平成26) 年11月～2015 (平成27) 年1月) ]

当社グループが関連する建設業界におきましては、公共投資に加え民間企業による設備投資も増加傾向となり建設需要は底堅く推移しました。一方で、構造的な問題となっている技能労働者不足が、引き続き解消されていないこと、また、建設需要の拡大に伴う資機材価格の上昇が懸念されるなど、不透明な要因を併せ持つ環境が続きました。

このような状況のなか、当社グループは中期経営計画 (平成26年度～平成28年度) の諸施策に基づく重点項目の進捗を図りつつ、将来へ向けた企業体質の強化と財務基盤の改善に努めました。また、建設市場の変化を見据えた地域戦略や海外戦略など、グループ全体の効率的な収益機会の確保のための事業施策も積極的に推進しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は363億27百万円 (前年同期比9.6%増) となりました。利益面につきましては、営業利益は63億6百万円 (同11.6%増)、経常利益は63億73百万円 (同12.1%増)、また、四半期純利益は40億62百万円 (同21.4%増) となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### <建設関連>

当社の主力事業である建設関連におきましては、震災復興事業の本格化に加え、防災対策工事やインフラ関連工事を中心に全国的に建設機械のレンタル需要は底堅く推移いたしました。また、資産配置の適正化を図るため、戦略的に一部の資産を高水準な需要が続く東北地区へ移動させ、安定的な稼働率の維持向上に努めました。

なお、中古建機販売につきましては、適正な資産構成を維持するため、計画に基づき売却を推し進めたことから、前年同期比164.0%増となりました。

以上の結果、建設関連事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は341億57百万円 (前年同期比9.0%増)、営業利益は61億48百万円 (同11.0%増) となりました。

#### <その他>

その他の事業につきましては、鉄鋼関連、情報通信関連などが伸長したことから、売上高は21億70百万円 (前年同期比19.4%増)、営業利益は66百万円 (同88.8%増) となりました。

#### <事業所数の増減>

当第1四半期連結会計期間における拠点の新設は2拠点でありました。なお、拠点の閉鎖はありませんでした。

新設 : 仙台北営業所 (宮城県黒川郡)、日立営業所 (茨城県日立市)

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は2,057億55百万円となり、前連結会計年度末から172億63百万円の増加となりました。これは主に売掛債権等の順調な回収により「現金及び預金」が24億37百万円、売上高の増加に伴い「受取手形及び売掛金」が52億99百万円、並びに「レンタル用資産」が76億15百万円と、それぞれ増加したことによるものであります。

負債合計は1,364億25百万円となり、前連結会計年度末から134億47百万円の増加となりました。これは主に「支払手形及び買掛金」が50億6百万円の増加、「未払金」が25億58百万円並びに「長期未払金」が60億23百万円とそれぞれ増加したことによるものであります。

純資産合計は693億29百万円となり、前連結会計年度から38億16百万円の増加となりました。これは主に当第1四半期純利益を40億62百万円計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月10日に「平成26年10月期 決算短信 [日本基準] (連結)」で開示しました業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年1月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	31,650	34,087
受取手形及び売掛金	33,651	38,951
有価証券	350	350
商品及び製品	595	712
未成工事支出金	50	61
原材料及び貯蔵品	227	229
建設機材	6,566	7,155
未収消費税等	43	93
繰延税金資産	656	352
その他	515	498
貸倒引当金	△227	△248
流動資産合計	74,080	82,244
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
レンタル用資産	150,727	161,025
減価償却累計額	△85,083	△87,765
レンタル用資産(純額)	65,644	73,259
建物及び構築物	23,691	23,937
減価償却累計額	△15,663	△15,845
建物及び構築物(純額)	8,027	8,092
機械装置及び運搬具	5,541	5,560
減価償却累計額	△4,882	△4,880
機械装置及び運搬具(純額)	659	680
土地	31,459	31,699
その他	1,563	2,217
減価償却累計額	△1,013	△1,067
その他(純額)	549	1,150
有形固定資産合計	106,341	114,881
<b>無形固定資産</b>		
のれん	57	57
その他	208	200
無形固定資産合計	266	257
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	6,286	6,849
繰延税金資産	265	273
その他	1,854	1,878
貸倒引当金	△491	△520
投資損失引当金	△110	△110
投資その他の資産合計	7,804	8,370
固定資産合計	114,411	123,510
資産合計	188,491	205,755

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,134	28,140
短期借入金	612	1,629
1年内返済予定の長期借入金	11,883	13,381
リース債務	995	1,242
未払法人税等	3,729	2,051
賞与引当金	850	423
未払金	16,460	19,019
その他	2,988	2,398
流動負債合計	60,655	68,287
固定負債		
長期借入金	21,698	20,951
リース債務	2,082	2,465
長期未払金	37,853	43,876
退職給付に係る負債	16	18
資産除去債務	231	243
その他	440	582
固定負債合計	62,322	68,138
負債合計	122,978	136,425
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	13,652	13,652
資本剰余金	14,916	14,916
利益剰余金	32,860	36,201
自己株式	△56	△56
株主資本合計	61,373	64,714
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,977	2,284
繰延ヘッジ損益	—	△1
為替換算調整勘定	14	38
その他の包括利益累計額合計	1,992	2,322
少数株主持分	2,147	2,292
純資産合計	65,513	69,329
負債純資産合計	188,491	205,755

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年1月31日)
売上高	33,148	36,327
売上原価	21,772	24,062
売上総利益	11,375	12,265
販売費及び一般管理費	5,724	5,959
営業利益	5,651	6,306
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	22	26
受取保険金	25	4
受取賃貸料	13	18
受取報奨金	19	0
為替差益	111	141
貸倒引当金戻入額	29	7
その他	47	32
営業外収益合計	271	232
営業外費用		
支払利息	172	126
手形売却損	10	5
その他	55	34
営業外費用合計	238	165
経常利益	5,684	6,373
特別利益		
固定資産売却益	19	7
補助金収入	0	2
受取損害賠償金	—	118
その他	0	—
特別利益合計	19	128
特別損失		
固定資産除売却損	6	10
特別損失合計	6	10
税金等調整前四半期純利益	5,698	6,490
法人税、住民税及び事業税	1,850	2,014
法人税等調整額	274	271
法人税等合計	2,124	2,285
少数株主損益調整前四半期純利益	3,573	4,204
少数株主利益	226	142
四半期純利益	3,346	4,062



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年11月1日 至 平成26年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年11月1日 至 平成27年1月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,573	4,204
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	167	306
繰延ヘッジ損益	—	△1
為替換算調整勘定	△25	29
その他の包括利益合計	142	334
四半期包括利益	3,715	4,539
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,489	4,392
少数株主に係る四半期包括利益	226	147

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年11月1日至平成26年1月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	建設関連		
売上高			
外部顧客への売上高	31,330	1,817	33,148
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	31,330	1,817	33,148
セグメント利益	5,539	35	5,574

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鉄鋼関連事業、情報通信関連事業及びその他事業を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,539
「その他」の区分の利益	35
その他の調整額	77
四半期連結損益計算書の営業利益	5,651

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年11月1日至平成27年1月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	建設関連		
売上高			
外部顧客への売上高	34,157	2,170	36,327
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	34,157	2,170	36,327
セグメント利益	6,148	66	6,214

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鉄鋼関連事業、情報通信関連事業及びその他事業を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,148
「その他」の区分の利益	66
その他の調整額	91
四半期連結損益計算書の営業利益	6,306

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。